

元気な草加 優しい越谷

衆議院議員・弁護士

NEWS LETTER

細川律夫



2012年10月16日 No.191

細川律夫国会事務所 Tel 03-3508-7513 Fax 03-3593-7148 E-mail g04091@shugin.go.jp
南越谷事務所 Tel 048-989-8788 Fax 048-989-5300 HP: <http://www.hosokawa-ritsuo.jp/>

細川代議士、党政調会長代行に就任



改選後初の政調役員会で挨拶する細川律夫会長代行、
右は細野豪志会長（10.4）

野田第三次改造内閣の組閣に引き続き、民主党の役員人事が行われ、細川律夫代議士は政策調査会会長代行に就任しました。政策調査会は、党の政策を決定する機関で、様々な法案の審査、政府への予算要望、震災からの復興など政策提言、次期選挙公約の作成などを行う、極めて重要なところです。代行は会長を補佐し、政調全体を統括する役割。就任にあたって、細川律夫代議士は次のように語っています。

「野田代表の再選に伴う党の役員人事で、私は政調会長代行に就任いたしました。これからの政界のリーダーとなる資質をもった細野政調会長を支え、民主党の信頼を回復するために全力でがんばります。当初、このお話をいただいた際、私は党全体の政策を担うにはかなり荷が重いと感じ、一旦は辞退しましたが、細

野会長をはじめ様々な方から要請を受け、民主党のためのみならず、わが国の将来のためにお役に立てるなら、という思いでお引き受けしたものです。新内閣と連携し、政府与党一体となってこの難局に立ち向かい、さらには次期総選挙、参議院選挙に向け、しっかりと日本の未来を見据えた政策を掲げるよう、努力いたします。」

党のあらゆる政策を扱う

引き続き、初の会合の後の談話です。

「民主党の政策調査会は10月4日、初めての役員会を開催し、細野会長より、今後の政調としての基本的な考え方が述べられました。第一は被災地への最大限の対応、第二は次期選挙に備えたマニフェストの作業、第三に党の政策を予算へ反映させること、の3点で、この日がスタートということになります。私としては、政調会長代行としての任務を確実に遂行し、会長を支えながら党の政策を立案・実行し、民主党に対する信頼の回復に努めてまいります。私が会長代行に就任以来、あらゆる省庁が挨拶や説明に事務所を訪れます。政調という部署がすべての範囲の政策を扱う以上、当然ではありますが、本当に大変な役目を引く受けたものだ、という思いです。」



月内にも臨時国会開会

現在国会は閉会中ですが、10月末にも臨時国会が召集される予定です。先の通常国会から積み残しの法案がたくさんあり、審議が待たれるところですが、参議院で総理への問責決議を可決した野党が審議に応じるかどうか微妙なところです。細川代議士は以下の3点について語っています。

「一つは特例公債法案です。今年度の一般会計予算は約90兆円ですが、その内の44兆円が国債、さらにその内の38兆円が特例公債、いわゆる赤字国債です。この法案が通らないと予算の執行ができず、大きな混乱は避けて通れません。地方に交付する金がなければ、自治体も困窮します。そもそも、自民などが、『解散を約束しなければ法案を通すことはできない』と言っていること自体が問題です。国民生活に直結する法案を人質に取ることは許されないのではないでしょうか。

もう一つは衆議院の定数を是正する法案です。最高裁で『違憲状態』とされているのに立法府がたださないうことになれば、三権分立という政治の基礎を揺るがすこととなります。これも解散前には必ず解決しなければなりません。」

社会保障制度国民会議の 立ち上げを

「三つ目は通常国会で、『社会保障と税の一体改革』の3党合意の際決まり、その後法律化した、『社会保障制度改革国民会議』の立ち上げです。1年以内に年金制度や医療保険制度などについて結論を得ることになっていますが、ここにきて自民党が、『解散総選挙後に発足させるべき』と言っているため、議論がストップしています。そもそも野党からの提案であるのに、政局に絡めるのは矛盾していると言わざるを得ません。臨時国会の開会と同時に立ち上げるよう、私も努力いたします。

どの問題も与野党が国民全体の立場に立ってきちんと話し合うことによって、解決できるはずです。」

「地域医療問題を考える公開セミナー」を開催します

来る10月29日(月)、草加市アコスホール(草加駅東口イトーヨーカ堂7F)で、午後6時30分より、民主党3区総支部の主催で、「地域医療問題を考える公開セミナー」を開催します。現在の地域医療などの現状と、社会保障改革が目指す将来像について皆さんと考えてみたいと思います。

パネラーには細川律夫元厚生労働大臣のほか、草加市立病院の高元俊彦病院長をはじめ、医療、看護の専門家をお呼びし、充実した議論をしてみたいと考えております。入場は無料。皆様のご参加をお待ちしております。



草加宿場まつりにて 隣は田中草加市長(9.30)

細川律夫より一言

秋涼の候お之氣のこと
と思ひま。国会は閉会中
で本自変る多に毎日
です。今回の内閣改造
党人事で政策調査会
代行を務めること
により責任の重さを
痛感しているところ
です。細川律夫会長
を支え元氣
をとりま。